

審議会等の会議結果報告

1 会議名	第1回久居地区地域審議会
2 開催日時	平成25年5月27日(月) 午前10時00分から午後0時04分まで
3 開催場所	久居庁舎3階 301・302会議室
4 出席した者の氏名	(久居地区地域審議会委員) 大幡貞夫、井面三砂、大井佳壽美、岡みち子、川合和成、川原田義之、倉田年治、佐藤ゆかり、柴田房子、中森堯子、服部孝、森下隆史 (事務局) 久居総合支所長 南浦康人、副総合支所長 青木好巳 地域支援員 横田明人、地域振興課長兼久居体育館長 澤井尚 同課地域支援担当主幹 中村哲也 同課地域振興担当副主幹 高士健一、同課主査 堤佳代 教育委員会事務局久居教育事務所長 高尾明 同課産業振興担当副参事 奥田哲也、生活課長 橋本剛至
5 内容	(1) 平成24年度地域かがやきプログラム事業評価について (2) 平成25年度地域かがやきプログラム事業の進捗状況について (3) その他 ・(仮称)津市久居ホール整備基本計画検討委員会について ・平成24年12月の意見・提言の具現化に向けた取組について
6 公開又は非公開	公開
7 傍聴者の数	1人
8 担当	久居総合支所 地域振興課 地域振興担当 電話 059-255-8819 E-mail 255-8812@city.tsu.lg.jp

・議事の内容 下記のとおり

地域振興課長 みなさん、おはようございます。本日は、お忙しいところお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。それでは、第1回久居地区地域審議会を始めさせていただきたいと存じますが、本日は、開会に先立ちまして、皆さんにお伝えさせていただきたいことがございます。昨年来、婦人会の方から選出していただいております、津山峰子委員でございますが、津市婦人会連絡協議会久居支部を退かれましたことから、御本人様から審議会委員の退任の申し出がございました。そのようなことから、平成25年5月8日付けをもちまして任が解かれましたことをまず御報告させていただきます。

後任の委員様ですが、津市婦人会連絡協議会久居支部様から、大井佳壽美久居支部長様の御推薦を頂戴いたしましたので、本日付けで委嘱をさせていただきたいと存じます。

総合支所長 大井佳壽美様 久居地区地域審議会委員に委嘱いたします。
任期は平成26年4月12日までといたします。
平成25年5月27日 津市長 前葉泰幸
よろしく願いいたします。

地域振興課長 ただ今、委嘱をさせていただきました。
大井委員様、何か一言ございましたらよろしく願いします。

大井委員 失礼します。津山さんに代わりまして、今年させていただきます大井でございます。何も分かりませんのでよろしく願いいたします。

地域振興課長 ありがとうございます。
それでは、ただ今から第1回目の久居地区地域審議会を始めさせていただきます。なお、本日は、清水委員様、浜地委員様から御欠席との連絡をいただいております。
本審議会の情報公開につきましては、委員個人名での掲載とさせていただきますので、御了承いただきますようお願いいたします。
さて、本年4月の人事異動によりまして、当総合支所長をはじめ、事務局の体制が変わりました。会議の冒頭に当たりまして、委員の皆様方に御紹介をさせていただきます。
まず、久居総合支所長の南浦でございます。

総合支所長 南浦でございます。どうぞよろしく願いいたします。

地域振興課長 副総合支所長の青木でございます。

副総合支所長 青木です。よろしく願いいたします。

地域振興課長 地域支援員の横田でございます。

地域支援員 横田でございます。よろしく願いいたします。

地域振興課長 昨年まで地域振興担当をさせていただいておりまして、本年の異動で地域支援担当主幹に異動になりました中村でございます。

地域支援担当主幹 中村でございます。今後ともよろしく願いいたします。

地域振興課長 地域振興担当として新たに着任しました副主幹の高士でございます。

地域振興担当副主幹 高士でございます。1年間よろしく願いいたします。

地域振興課長 また、本日説明員のなかで、新しく橋本生活課長が着任しておりますので、併せて御紹介させていただきます。

生活課長 橋本でございます。よろしく願いいたします。

地域振興課長 橋本課長を紹介させていただきましたが、その他、説明員として久居教育事務所長と産業振興担当副参事が出席しておりますので、御了承をお願いいたします。

それでは、新たに着任しました職員を代表いたしまして、総合支所長の南浦から御挨拶申し上げます。

総合支所長 おはようございます。

先ほど御紹介いただきました支所長の南浦でございます。

どうぞよろしく願いいたします。

今日はお忙しい中を第1回の地域審議会ということで出席を賜りまして誠にありがとうございます。昨年は、任期の初年度ということもありましたのに、総合計画後期基本計画の策定ということで、地域審議会を7回、検討委員会を5回ほど重ねていただき、提言書なり意見書をまとめていただき、本当にありがとうございました。

今年は、久居総合支所といたしましては非常に大きな問題がたくさんありますが、こちらの地域審議会といたしましては、地域かがやきプログラムの評価や、事業説明等あまり大きな議題がないのが現状でございますが、この1年間よろしく願いしたいと思います。

ただ、ポルタの問題、久居ホールの問題、駅東の問題、榊原の温泉振興の問題等たくさん課題を抱えておりますので、後から話が出るとは思いますが、本庁で今年7月に久居ホールの設計に向けた検討委員会が立ち上がりますので、その進捗に併せてこちらの地域審議会の方でも色々御意見を頂戴できたらと思っております。

それと、私は、5年ほど前に2年間、こちらの産業課長として着任しており、榊原温泉の振興等に携わってまいりましたが、5年ぶりに戻ってきましたら、榊原温泉旅館が3軒無くなっておりました。本当に非常に寂れたなと感じておりました。自然豊かな榊原について、高齢化率も40%に迫ろうとしておりますので、こちらの地域審議会の方でも御意見を頂戴しながら、温泉振興にも取り組んでいきたいと思っておりますので、どうぞこの1年間よろしく願いいたします。

簡単ではございますが、御挨拶とさせていただきます。

地域振興課長 それでは、議題に入る前に、本日の資料の確認をさせていただきたいと思

ます。

事前には御送付させていただきませんでしたでしたが、本日お配りさせていただきました資料として、

- ・ 事項書
- ・ 資料1 「平成24年度地域かがやきプログラム事業一覧表」
- ・ 資料1-1 「平成24年度地域かがやきプログラム事業評価票
(東部エリア)」
- ・ 資料1-2 「平成24年度地域かがやきプログラム事業評価票
(中部エリア)」
- ・ 資料1-3 「参考資料」
- ・ 資料1-4 「平成24年度地域かがやきプログラム事業に関する
意見・評価のコメント」

続きまして、事項2の参考資料になりますが、

- ・ 資料2 「平成25年度地域かがやきプログラム事業一覧表」
 - ・ 資料2-1 「参考資料」
- 参考資料は、現時点で用意できるものをまとめました。
続きまして、昨年度に意見・提言いただきました、
- ・ 資料2-2 「津市総合計画後期基本計画案に係る意見・提言について」
を再度配らせていただきました。

あと、資料ナンバーがございませんが、本日、大井委員様を委嘱させていただきましたので、本日付けの久居地区地域審議会委員の一覧表として、

- ・ 平成25年度久居地区地域審議会委員一覧表
を付けさせていただきます。

また、前回の、3月26日に開催させていただきました、

- ・ 平成24年度第7回久居地区地域審議会 会議概要
- ・ 第7回久居地区地域審議会会議録(要旨)

を置かせていただきましたので、後ほど御参考にしていただけたらと思います。
あと、諸行事の関係でございますが、

- ・ 田んぼアート
- ・ 蛍灯
- ・ 榊原自然学校のものづくり体験

これは、その他のところで御説明させていただきたいと思います。

以上でございますが、不足する資料はございませんでしょうか。もし無いようでしたら、事務局の方に申し付けていただきたいと思います。

それでは、事項書に基づきまして、会議を進めていただきたいと思います。
大幡会長様よろしく願いいたします。

議 長 ありがとうございます。

それでは、「地域審議会の設置に関する協議」第9条第5項に基づき、議長を務めさせていただきます。

平成24年度におきまして、皆様の色々な御審議のもと、後期基本計画の策定、また久居地域における地域かがやきプログラム事業の新規の取組等を決めていただきました。本日は、後期基本計画のもとの初めての審議会でございます。

本年も地域かがやきプログラム事業の色々な御意見をいただき、また、久居地域の諸問題についても御意見を賜りたいと思いますので、今年1年よろしく願います。

本日は、12人の出席を頂いておりますので、「地域審議会の設置に関する協議」第9条第4項の規定により、当審議会は成立しておりますことを御報告いたします。

続きまして、本日の会議録の署名委員ですが、前回は、岡委員と川合委員にお願いしましたので、五十音順ということで、今日は、川原田委員と倉田委員のお二人にお願いしたいと思いますので、よろしく願います。

1 平成24年度地域かがやきプログラム事業評価について

議長 それでは、事項1「平成24年度地域かがやきプログラム事業評価について」に入らせていただきます。

事務局から説明をお願いします。

地域振興課長 それでは、事項1「平成24年度地域かがやきプログラム事業評価について」御説明させていただきます。

昨年度につきましては、総合計画の前期基本計画の最終年度、そして、後期基本計画の策定に向けた意見・提言の提出課題がございまして、本審議会及び検討委員会を併せて多くの会議をもつていただき、評価につきましても意見・提言する基礎資料という位置付けで、5月から7月の3か月をかけてまとめていただきました。この評価のあり方につきましては、これまでも様々な御意見をいただいております、限られた回数の審議会の場をより有意義なものにしていくということからも、今年度につきましては、平成24年度地域かがやきプログラム事業につきましては、この後、各担当課長から御説明をさせていただきますが、御説明を聞いていただいた後に、資料1-4の用紙にそれぞれの事業について、この会議の終了後、6月21日までを期限に、各委員様に御記入していただき、事務局に提出していただくことを考えております。

昨年は、意見・提言のことがありましたので、検討委員会等で内容をある程度まとめ、資料として作らせていただきましたが、今回は、それぞれの立場からの御意見・評価内容・御提言の観点があろうかと思っておりますので、あえてまとめるようなことはしないで、6月21日までに出していただいた意見・評価のコメントは、事務局で一覧表にして、当該事業の実施担当所管のほうに提示させていただくことで、平成24年度地域かがやきプログラム事業の評価については終わらせていただきたいと思いますので、いかがでしょうか。

(委員の同意を求める→委員の同意を得る)

それでは、そのような形をもって、それぞれの頂戴したコメントを、出来れば平成25年度、難しければ平成26年度に活かす材料として進めさせていた
だきたいと思います。

それでは、平成24年度地域かがやきプログラム事業でございますが、全体的な実績といたしましては、資料1を御覧いただきたいと思います。資料の右下の欄、予算額27,459,000円に対しまして、決算額26,906,838円という執行結果になりました。

詳細につきましては、順番に各事業担当から御説明させていただきますが、主に使わせていただく資料としては、資料1-1「平成24年度地域かがやきプログラム事業評価票(東部エリア)」と、資料1-2「平成24年度地域かがやきプログラム事業評価票(中部エリア)」、資料1-3「参考資料」を御覧いただきながら、御説明を聞いていただきたいと思いますので、よろしくお願
いいたします。

議長 ありがとうございます。

それでは、引き続きまして各事業の担当の方から説明をいただきたいと思
いますが、各担当者の説明ごとに質疑を受けさせていただきたいと思
いますので、よろしくお願
いします。

久居教育事務所長 教育委員会の方から報告をさせていただきます。

多様な人材の育成、「津市民大学事業 雑学人づくり塾」の明細でござい
ますが、予算につきましては、850,000円、決算額は577,038円
でございます。

内容につきましては、各公民館でそれぞれの事業を行っていただきました。

稲葉公民館で、文化祭の紙芝居。栗葉小学校では、1年生に昔の遊びと紙芝
居発表。また、七栗公民館では、全体研修会でガイドマップを作っていただき
ました。大変すばらしいものができたと思います。久居公民館では、全体研修
でこれまでの活動の発表ということで、発表会をしていただきました。

それぞれの活動の中で、人づくりという目的をもって行ったわけございま
すが、この事業の中で数名の方が、講師として話ができる人材として育成でき
たということでございます。

そうしたことから、ある程度目的が達成できたということで、御報告させて
いただきます。以上でございます。

議長 ありがとうございます。

以上説明をいただきましたが、ただ今の内容に関しまして、御意見、御質問
がある方は、挙手の上、発言をよろしくお願
いします。

川原田委員 人材育成ということで、講師としてお願いできる人がだいぶできたというこ

とですが、講師を御依頼したいときは、どこに申請書を出したらよいのでしょうか。

もうひとつは、どういう内容について研修されたという、講師の名簿の公表というか、そういう資料はどこに行けば頂けるのでしょうか。

久居教育事務所長 各公民館で人材育成という形で講座を開いていただきました。その中で数名の方が、講師ができるぐらいのレベルになっていただきました。そのような方々の名前は、ここに提示させていただくことはできませんが、久居公民館・生涯学習担当の方へ行っていただければ、それぞれの方々を紹介させていただき、本人様の御了承を得られれば、そちらの方へ講師が出向くことも可能だと思っております。

佐藤委員 今回の回答に関連しまして、そうした方々を本庁の生涯学習課の講師のデータベースに積極的に登録していただくように進めていかれてはどうか。

久居教育事務所長 その件につきましては、本人様と御相談の上、生涯学習課とも話をし、データベースにつきましては、本人の申請でございますので、本人様に申請していただくように話しをしていきたいと思っております。

中森委員 勉強不足で申し訳ないのですが、この評価票には平成21年度から平成24年度の実績を挙げてありますが、受講生の人数が年度によりだいぶ違います。事業の目標そのものは人づくりということですが、講師として育てるにはある程度回数と年数が必要であり、それを目的として行っていると思っておりますが、講座はその都度人が入れ替わっているのですか。それとも1年とかもっと長い間、決まった人が受講しているのですか。教えてください。

久居教育事務所長 公民館講座として捉えておりますので、募集に付随して人数が変わります。中には、長くその講座で学んでいただいている人もあります。そのような人の中で、ある程度のレベルまで達している方に対して、これから講師として活動してはどうかと御紹介させていただきましたところ、数名の方が手を挙げていただいたというところでございます。

議長 ありがとうございます。
他にありませんか。
それでは、質問が無いようですので、次の説明に移らせていただきます。
次は、「久居まつり事業」及び「サマーフェスティバルひさい事業」について、産業振興担当副参事よりお願いします。

産業振興担当副参事 産業振興担当をしております奥田と申します。昨年に引き続き、また1年間よろしく願いいたします。

まず、「久居まつり事業」ですが、市民の健全なレクリエーションの推進、ふれあい交流の機会の拡充及び久居中心市街地の活性化と商工業・農林業の振興を目的とした事業でございまして、久居地域の春、秋のイベントとして地域に密着しております。

実施日につきましては、春は4月7日に、秋は10月20日、21日でした。春は少し風が強くて、寒い天気でしたが実施することができました。秋につきましては、天候も良く、だんだんと人気も出てきて、例年以上の人数を迎えることができました。

内容ですが、久居彩祭とひさい版仮装大笑がございまして。久居彩祭につきましては、前夜祭もあり、ステージ発表、各種物産販売などで楽しんでいただき、特に子供たちによる長手巻き寿司については人気があり、朝早くから並んでいただきました。また、よさこいも年々と参加者が増えており、会場内は若者たちの熱気で活気づけられております。久居まつりについては以上でございます。

続きまして、「サマーフェスタインひさい事業」ですが、夏の健全なレクリエーション推進と地域の観光振興・商工業の発展に寄与しまして、住民に元気と活力を与えることを目的とし、実施している事業であります。この事業につきましては、昭和36年から約半世紀にわたり受け継がれております「久居の夏の風物詩」として、市内外にも広く定着しており、市街地で開催する花火大会として有名です。毎年、多くの来場者が訪れ、地域の元気づくりに寄与しています。駅から近いということで、電車で市内外より多数来ていただいているのが現状でございます。

昨年につきましても、平成23年度に引き続き、東日本大震災の復興支援花火としてイベント中に義援金の募集を行っております。今後につきましても、震災の風化を防ぎ、日頃からの防災意識の向上にもなりますので、引き続き義援金の募集を行っていきたく思っております。

イベントにつきましては、昼過ぎから少し雨がぱらつき、風も非常に強かったため、心配しておりましたが、夕方になりまして雨もやみ、風も多少収まってきましたので、実施することができました。例年と同様、盛況に開催することができました。昨年につきましては、音楽花火を取り入れさせていただきました。後から、よかったという意見をいただきましたので、今年も取り入れていく予定です。以上でございます。

議長 ありがとうございます。

続きまして、「鉄道で巡るおもてなしルート設定事業」について、産業振興担当副参事、よろしく申し上げます。

産業振興担当副参事 それでは、引き続き「鉄道で巡るおもてなしルート設定事業」ですが、鉄道を使って、気軽に地域を散策していただけるようなルートや、地域情報を来訪者に提案し、交流の促進を目指している事業でございまして、地域住民自らがボランティアの楽しさと知識を学ぶ楽しさを提供するとともに、来訪者とガイ

ド会のお互いが交流の場を持つことを目的とし、また、来訪者が久居地域の新しい魅力を発見できることを目指しております。

平成24年度の実施につきましては、ガイド会参加者を8名増加し、知識を学ぶ楽しさを提供するとともに、鉄道を利用して気軽に地域を散策していただけるルートに来訪者に提供できるように、桃園駅周辺のガイドパンフレットを新たに作成し、配布を行っております。

この事業につきましては、私たちが他の県や市に行った時や観光地に行った時にガイドさんに付いていただけると非常にわかりやすく、充実すると思っておりますので、非常にありがたい事業と思っております。

本年につきましては、伊勢神宮の式年遷宮もありますので、三重県下にも多数の観光客が訪れていただくと思っておりますので、ぜひ久居の方にも寄っていただいて、ガイド会のほうで説明していただきたいと思っております。以上でございます。

議長 ありがとうございます。

続きまして、中部エリアの温泉利用客誘致への魅力アップということで、「活力ある温泉ゾーン形成事業」として、「湯の瀬フラワーガーデン整備事業」及び「花街道景観整備事業」を産業振興担当副参事よりよろしくお願ひします。

産業振興担当副参事 「湯の瀬フラワーガーデン整備事業」と「花街道景観整備事業」について御説明させていただきます。

榊原温泉を訪れる来訪者の方に魅力的な温泉リフレッシュゾーンとしてPRさせていただくということで実施しております。春には菜の花、5月には鯉のぼりの吹かしの設置、夏にはアジサイ、秋には古代米と、季節を通じて自然を楽しめる景観づくりを目指しております。古代米につきましては、秋の収穫祭に使用する古代米を作っております。こういったことから、1年を通じて楽しめるフラワーガーデンを目指して実施しております。

場所につきましては、湯の瀬の下にありまして、テニスコートの西側になりますが、現在も鯉のぼりを吹かしてありますので、見ていただけるとわかると思ひます。

また、榊原温泉郷の入口となりますので、来ていただいた方に目で楽しんでいただけることを目的としております。以上がフラワーガーデンの整備事業であります。

続きまして、「花街道景観整備事業」、これもフラワーガーデン整備事業とよく似た事業であります。場所は、榊原温泉の主要アクセス道路であります、市道庄田榊原線の久居一色町地内の延長632mにアジサイ、カンナ、スイセンなどを植栽し、維持管理を行うことで、美しい農村景観づくりを行っております。

のどかな田園風景で色彩あざやかな花が見られるということで、訪れていただいた方に目で楽しんでいただくことを目的としております。

平成24年度につきましては、アジサイ等の発育が少し悪く、それを促すた

め、例年より規模の大きい剪定を行いました。スイセン、カンナにつきましては、球根の掘り起こしを行い、分球及び植え替え作業を行いました。また、土壌の掘り起こしと、牛糞また化学肥料の施肥を行い、土壌の改良を図りました。

距離は600m少しでありまして、バスや自動車を通ると長い時間見られるわけではありませんが、ぱっと眼に映るということで、今後も色々な、季節に応じた花を咲かせていきたいと思っております。以上でございます。

議長 ありがとうございます。

「久居まつり事業」、「サマーフェスタインひさい事業」、「鉄道で巡るおもてなしルート設定事業」、「湯の瀬フラワーガーデン整備事業」、「花街道景観整備事業」の5つの事業を説明していただきました。これに関しまして、御意見、御質問がある方は、挙手の上、よろしく申し上げます。

川原田委員 「花街道景観整備事業」について御質問します。

以前、景観を見に来た人たちの、駐車場や休憩所の整備についてお聞きしましたが、その後どうなったのかというのがひとつ。

また、維持管理の作業について、すべて人材センターに任せていると聞いたのですが、維持管理体制についてどうなっているのか、この2点をお聞きします。

産業振興担当副参事

まず、1点目の駐車場の件でございますが、これにつきまして、以前に御意見をいただきました。場所的なことも検討しましたが、なかなか近くに止めるところがございません。側道もあり、車を止めることはできますが、長い間見ていただける駐車場ではございませんので、今後の課題であると思っております。

続きまして、維持管理ですが、シルバー人材センターに委託しておりますが、去年は、球根がかなり傷んでおりましたので、委託の業者とともに職員もかなり足を運びまして、掘り起こし等を行いました。また、少し放っておくと草と花が混じってしまいますので、非常に気を付けているところです。車の排気ガス等で花も傷むため、管理が難しいのですが、今後とも看板とともに、農村景観事業として進めていきたいと思っております。

1点目の駐車場については、早急に考えていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

川原田委員 作業の維持管理について、ボランティアさんの御参加はないのですか。

産業振興担当副参事

ボランティアの方につきましては、確かに募ってはおりません。声をかけさせていただければ、多少なりとも御協力していただける方はあるとは思いますが、今のところは、委託業者と職員ができる限り携わっていきますので、ボランティアの方の募集は考えておりません。

川原田委員 市内にも花を愛する方がたくさんおまして、お手伝いできる方もいると伺っております。そういうことになれば、当然、駐車場を整備しなければならぬこととなりますが、市民に道を通っていただくだけでなく、ボランティア等をやれば、関心も持ってもらえると思いますので、御検討をいただきたいと思っております。

産業振興担当副参事 ありがとうございます。

川合委員 久居一色町の景観事業の維持管理の件で、川原田さんがおっしゃられた通りですが、5月の連休の時に通った際に草がたくさん生えており、人材センターがいつ草刈りを行っていただけるのかと思いました。お客さんが一番多い時に草がたくさん生えていては、景観形成にならないので、その辺りを注意していただき、今後実施してほしいと思います。人材センターが、年何回草刈りをするのかわかりませんが、お客さんが来るのは、土日、祭日が多いので、それまでに草を刈っていただくようお願いいたします。

産業振興担当副参事 貴重な御意見ありがとうございます。

草は、年3～4回、人材センターに刈り取りを依頼しております。草は、春から夏に一番集中すると思います。人材センターにも年間の回数を春から夏に集中していただくように言ってあります。ただ、スケジュール的に、土日前というのは、間に合わなかった面もあると思いますので、今後、特に週末に向けて管理をやっていくという方向性で行きますので、よろしく願いいたします。

岡委員 今回の件に関連しておりますが、「花街道景観整備事業」の発端は、10数年前、JAの女性部から立ち上がった事業であると思います。当初は、女性部の部員が、草刈りや植栽をしてもらっていて、きれいな環境でしたが、女性部の部員が高齢になってきて、女性部から人材センターに移行していったのではないかと思います。人材センターに維持管理の代金を支払っているのであれば、JAの女性部に多少なりとも助成していただいて、女性部の力を借りていただいたらどうかと思うのですが、いかがでしょうか。

産業振興担当副参事 ありがとうございます。

昔、JAの女性部がされていたというのは、初めて聞きまして、今後、お助けいただけるのであれば、検討していきたいと思っております。

ただ、今年度につきましては、契約も済んでおりますので、来年以降になりますが、それも一つの案として考えていきます。

倉田委員 この件は、その問題だけでなく、私どもの関係で言いますと、「鉄道で巡るおもてなしルート設定事業」で、私どもの木造町のガイドマップを作っていた

だき、それを出してもらおうと、それなりのお客さんが来ていただきます。地元としては、いたしかゆしです。ある意味では、治安上大丈夫なのか心配になります。昨年10月だったと思いますが、かなりの大きなイベントがありまして、各自治会の役員には全部周知をしました。こういうイベントが組まれていますから、お客さんがたくさん来られます、不審者ではありませんと周知しました。

もう一つ、木造城址と赤坂遺跡の除草清掃管理を市の教育委員会から受託しております。これは、年3回の除草・清掃を行っておりますが、草刈りをして1カ月すれば元のおりの草の状況になります。美観をキープしていく、施設を管理していくというのは、かなりの人出をかけないと難しいと思いました。

去年は、その大きなイベントの1週間前に清掃日を移動しました。地元としては、色々なことをやっていただくことは結構なのですが、そういう地域の苦勞もあるということを知っていただきたい。これは、地元を代表しての意見です。

中 森 委 員 音楽花火がすごく素敵だったから今年も実施するというのですが、今年の計画はもう立てているのですか。

また、仮装大笑についてですが、今年は市民会館では出来ないということですが、どのような計画になっているのですか。

もう1点、花街道の件ですが、去年の審議会で、手がかからないような、桜などの木を植えたらどうかという意見が出たと思いますが、どうなったのですか。

産業振興担当副参事 3点ほど質問をいただきました。

1点目の音楽花火、本年につきましては、プロポーザルに変えまして、業者提案を3月に実施し、実行委員会を開催して決定しております。音楽花火も提案に入っております、今年も行う予定です。

2点目の仮装大笑ですが、市民会館が閉館しておりますので、仮装大笑をしていただいている団体の方と一緒に色々な会場を探しました。結果的に白山総合文化センターしらさぎホールの方で実施することになりました。ただ、実行委員の方も、白山に行って、どれだけの人が集まるのかということをお心配されており、先日開かれました実行委員会でもそのような意見をいただきました。白山はもとより、津地域全域に、久居で行っていたことを今年白山で行うということをお知らせしたいと思っております。

3点目の花街道についてですが、昨年、手間がかからない木はどうかと意見をいただき、検討をしましたが、去年は、花が咲かなかったという指摘から、球根を全部掘り起こして、今年、再生にチャレンジしている段階でございます。今のままで何とかしようと考えました。今後も貴重な御意見をいただいておりますので、検討の一つにさせていただきます。よろしく願いいたします。以上でございます。

佐藤委員 「鉄道で巡るおもてなしルート設定事業」で、立派なガイドマップを拝見させていただき、作っていただいてよかったなと思いますが、ガイドマップに参考資料として久居市史と2か所挙げてありますが、久居市史というのは、昭和の中頃に編纂されたもので、津市史についても同じような時期に編纂された市史です。久居だけでなく、津市内各地で案内人の会や、地域の歴史のガイド会が色々活躍されていると思うのですが、津市は、それにお任せするのではなく、後ろ盾をして、教育委員会の方で市史編纂事業を他の市のようにしっかり進めていただけたらと思います。以上です。

議長 この件で、副参事いかがですか。

産業振興担当副参事 市史の編纂につきましては、私がお答えすることは難しいのですが、その中に書いてある久居市史について、確かに今は出回っていません。久居総合支所にはありますが、なかなか店にもありませんし、持っている方も少ないので、手に入れるのは難しいと思います。

議長 他にどなたかありますか。
質問が無いようですので、次の説明に移らせていただきます。
中部エリアの温泉でつなぐふれあいルートの設定ということで、「榊原温泉マラソン大会」につきまして、体育館長よろしくお願いします。

体育館長 体育館長として、マラソンの関係を御説明させていただきます。
中部エリア分のプログラム事業評価票の中の、マラソン大会事業のところを御覧頂きたいと思います。

平成24年度につきましては、11月18日（日）に開かせていただきまして、合計で1,453人の参加をいただきました。事業としましては、市民の健康維持増進と親睦、それと榊原温泉の振興を目的にしております。

24年度の主な変更点としましては、資料1-3の中に第15回ひさい榊原温泉マラソンの結果というものを入れさせていただいております。下の欄を御覧いただきますと、いずれもエントリーベースですが、23年度は1,348人が、24年度は1,453人、100名余り参加者を増やすことができました。

24年度の新たな試みとしましては、5kmコースを新たに増やしました。これは、前々回のマラソンの時に御意見を聞かせていただいたら、大人が参加する種目が、いきなり10kmというのはきついという御意見をいただきましたので、24年度は5kmの部を新設させていただき、110人の新たな参加者の申し込みをしていただきました。

他の種目でございますが、ハーフの部は215人から210人と横ばいで、10kmの部は、予想はしておりましたが、290人から221人になり、70人ほど減りましたが、これは、5kmの部に移行されたと思います。ただ、差し

引きで40人ぐらいの増加になっております。

また、小・中学生につきましては、23年度から無料としておりますが、その周知がだんだんと進んできたということもあり、特に小学生については、378人が568人になりました。ただ、中学生については、大きなクラブの大会が重なったということで、155人が63人に減り、結果として小・中学生は100名の増加となっております。

大きな変更点としては、計測等に費用がかかりますので、ハーフ、10kmとも参加費を500円ずつ値上げさせていただきました。5kmの部を新設したのと併せて全体的に値上げをさせていただきました。また、ファミリーにつきましても600円を1,000円に値上げさせていただきました。

結果として、例年以上の御参加をいただくことができました。

また、23年度から地域物産フェスティバルということで、地元の物産の販売を併せて開催しておりますが、そちらの方もたくさんのお客さんが来ていただくことができました。以上でございます。

議長 ありがとうございます。
説明をいただきましたので、御意見、御質問がありましたら挙手の上、発言をよろしくをお願いします。

議長 よろしいですか。
それでは質問が無いようですので、次の説明に移らせていただきます。
中部エリアの地産地消の促進ということで、「榊原温泉ふれあい朝市事業」と「榊原温泉ふれあいの郷イベント事業」について、産業振興担当副参事よりよろしくをお願いします。

産業振興担当副参事 それでは、「榊原温泉ふれあい朝市事業」と「榊原温泉ふれあいの郷イベント事業」の2事業について御説明をさせていただきます。

まず、「榊原温泉ふれあい朝市事業」でございます。朝市の開催を通じまして、消費者と生産者の交流の場、また生産拡大、販売促進を目的としたイベントであります。これにつきましては、温泉振興ということから、全14回中9回を湯の瀬や榊原温泉郷おもてなし館において開催させていただきました。朝市事業については、各地でもやっておりますが、やはり目新しいものがないと集客が困難ということもありまして、なかなか難しい事業でございます。

この事業につきましては、平成22年度から3年間、地域かがやきプログラム事業で実施しておりましたが、平成25年度からは榊原温泉振興協会の関係と絡めまして、そちらの方の補助金で現在開催しております。平成24年度をもちまして、地域かがやきプログラム事業としてのふれあい朝市は終了しました。なかなか集客という面が難しかったというのが現実でございます。

続きまして、「榊原温泉ふれあいの郷イベント事業」について御説明させていただきます。

観光客や地域住民の方々を対象に、榊原温泉の観光振興と「農」を結び付け、地域が一体となる街おこしの機運を盛り上げることを目的としまして、フラワーガーデンにおいて古代米を作付けし、それを中心として、秋の収穫祭、収穫を祝うための事業として実施しております。

この秋の収穫祭は、年々参加者も多くなってきて、平成24年度につきましては、天候にも恵まれ、新しくチンドン屋の練り歩きや、ジャンボかぼちゃの重さ当てクイズなども行いました。また、みかんの袋詰めや落花生の袋詰めなどもありまして、地元の住民だけでなく、地域外の方々にも多く参加をしていただきました。

このクイズの時に、住所を書いてもらい、地域外からどれぐらいの方に来ていただいているのかを把握しようと思いましたが、実施までには至りませんでした。これは、機会があれば一度行いたいと思っております。

また、かかしコンテストにつきましては、年々出品数も増えており、取材もたくさんしていただいております。榊原地域の宣伝にもなり、朝市、産直市としての出店数も増え、来場者の購買意欲も増えて、盛況に開催させていただきました。以上でございます。

議長 ありがとうございます。

今、説明をいただきましたので、これに対しまして、御意見、御質問がある方は挙手の上、発言をお願いします。

川原田委員 かかしコンテストについて、優勝とかアイデア賞とかありますが、昨年の優勝された方が、主催者側の人であったと聞きますが、どうですか。

産業振興担当副参事 主催者そのものではないのですが、その団体に加盟しているということで、ズバリではないのですが、賞には入りました。

川原田委員 おかしいのではないかとだいぶ批判をかっていますよ。

産業振興担当副参事 これにつきましては、実行委員会の方で名前を伏せて公平に投票を行いました。主催者側が当たるのはおかしいという御意見は当然とは思いますが、名前を伏せた結果ですので、こういった御意見があったことは、また実行委員会の方に伝えさせていただきたいと思えます。

川原田委員 もう1点、各小学校や中学校にお願いをして、部門別に競争させたらどうでしょうか。作品を出してくださいという依頼をされていないと聞いています。

産業振興担当副参事 小学校の依頼につきましては、この6月に行います田んぼアートは、榊原小学校の5、6年生の子どもたちに色々書いていただき、それを題材として行っております。これにつきましては、実行委員会が学校の先生にお願いしております。

す。また、農林高校の方にもデザインということで御協力をいただいております。

「かかし」についてもということですが、「かかし」というのは手間がかかりますので、先生がある程度御指導いただければできるかもしれませんが、難しいかなと思っております。そういった御意見は、また実行委員会の方に伝えさせていただきます。

川合委員 収穫祭の件ですが、年々お客さんが増えてきております。駐車場のことがいつも問題になります。道路に止めるということもあるのですが、人が増えてくると駐車場が本当に問題になります。湯の瀬にありますテニスコートですが、ここはほとんど利用されておられませんので、ここ数年、駐車場として利用できないかをお願いしているのですが、その点はどうでしょうか。

産業振興担当副参事 テニスコートにつきまして、私が榊原の活性化検討委員会などにお邪魔した時にも色々と御意見をいただいております。テニスコートの利用客は、土日があります、平日はございません。駐車場というお話もいただいておりますが、少数ですが、今のところ利用者がある状態ですので、検討はしておりますが、テニスコートを駐車場にするというところには至っておりません。

駐車場として考えたのは、多目的広場の下空き地でございます。あそこは沿道であり、朝市もそこで行えますので、良い場所であるということで検討はしたのですが、段差がありまして、埋め立てるには概算で、2～300万円かかるということで諦めました。

テニスコートについて、御意見をいただいていることは重々承知しておりますが、現在、土日には結構使っているということもありまして、駐車場に変えるには至っていないことを御理解いただきたいと思います。

中森委員 外部の方にアンケートを取っていただいたら、思わぬところでアドバイスをいただけることもあると思いますので、年齢とか男女別で取ってみたらどうかと思います。

産業振興担当副参事 アンケートにつきましては、湯の瀬の方で、入館者数の増ということを考えていく必要がありますので実施しております。

それによりますと、土日は4割程度、市外の方に来ていただいております。ただ、平日になりますと地元の方ばかりになってしまいますので、全体としては、地元が圧倒的に多いです。

榊原のイベントについては、観光振興という面で開催しておりますが、榊原温泉の旅館の宿泊者も参加いただけるイベントも今後の課題かと思っております。参加していただき、地元の方々と交流していただき、また来たいという場づくりをしていきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

川原田委員 廃業された温泉旅館の今後の見通しはいかがですか。利用方法等調査されたことはありますか。

産業振興担当副参事 支所長の挨拶にもありましたが、数店舗廃業となりました。その後について、榊原温泉振興協会の事務局の方では聞いているかもしれませんが、我々の方まで情報は来ておりません。

川原田委員 我々は、高齢者のいきいきサロン等を行っておりますが、そういう方が御参加されるイベントを、廃業した温泉を利用してはどうかという話があります。人の持ち物を簡単には「うん」とは言えないので、廃業した旅館を安く利用できるようなものはないかなと思って聞かせていただきました。

議長 ありがとうございます。
他にどなたかありますか。
それでは、質問が無いようですので、次に進めさせていただきます。
中部エリアの地域の賑わい、ふれあい交流の場づくりということで、「久居地域づくり活動支援事業」としまして、生活課長よりよろしく申し上げます。

生活課長 生活課長の橋本でございます。
この事業につきましては、地域力の維持、再構築、地域の賑わい、ふれあい交流の場づくりの一環として、久居地域内で地域のために公益的な活動をしている各種団体が相互に連携して取り組む地域づくり活動を支援することで、事業を通じて得たことを地域へ還元するよう促し、地域の特性や資源を活かした地域の賑わい、交流の場づくりとともに、地域の絆の強化として地域力の再構築を目指すものでございます。
平成24年度につきましては、18団体に補助金を交付しておりまして、誠之地区社協で実施している「花いっぱい事業」をはじめ、こちらにいらっしゃる川原田様のところでも実施していただいております。自治会や地区社協、体振等がコラボしていただき、地域のために頑張っていただいている事業でございます。説明は以上でございます。よろしく願いいたします。

議長 ありがとうございます。
今、御説明していただきましたが、これに対して、御意見、御質問がありましたら挙手の上、よろしく申し上げます。

佐藤委員 資料1-3「参考資料」の「平成24年度久居地域づくり活動支援事業一覧」の表を見せていただきました。
各事業の報告は、一覧になって挙がっておりますが、最初御説明のあった、相互に連携とか、住民の絆、地域力の再構築といった、特に相互の連携ということについて、何かお知らせいただくことがあればお願いしたいと思います。

以上です。

生活課長 地域の連携でございますが、例に挙げてよいかどうかですが、事業の4番目「絆のバトン」普及運動ですが、配布を通じて自治会の役員とか民生委員とか該当者のお年寄りとの連携ということです。あとは、事業効果のところにかかせていただいていることで御理解をいただくということでお願いいたします。

佐藤委員 例えば、団体間がどういうことをしているかという報告会をするだけでも、相互に連携するということができるのではないかと思います。報告会はされているのでしょうか。

生活課長 18団体が寄ってという報告会は、行っておりません。

川原田委員 事業の評価が低いのですが、役員は汗水流してやっております。補助金の使用目的についても厳しいチェックを受けながらやっております。PRが足りないのか、審議委員さんの厳しい目がありますが、御理解をいただきたいと思えます。

議長 ありがとうございます。
他に御意見がありますか。
無いようですので、それでは、個々の事業の説明に対しまして、御意見や御質問をいただきましたが、改めて、全体を通して御意見や御質問がありましたら挙手の上、よろしくお願いします。

倉田委員 事業の評価についてですが、それぞれ個々の事業に対して評価されていて、それは大事なことです。もう一つ、地域に対してどれだけの貢献をしたというか、どのくらい喜んでもらえたとか、そういうレベルの評価基準を加えてもよいのではと思います。

例に言いますと、「サマーフェスティンひさい事業」は、あれだけの人が参加していただき、そういう面では非常に効果が大きいです。評価が「3」です。比較して申し訳ないのですが、「雑学人づくり塾」の評価が「4」です。地域の人に与える効果というのは、「サマーフェスティンひさい事業」のほうが非常に大きいと思いますが、評価は逆転しています。この辺りに矛盾を感じますので、それぞれの委員が意見を書く欄では、そういうことも含めて書かせていただきます。以上です。

地域振興課長 今、良い御意見をいただきました。委員様が書いていただく意見・評価コメントについて、地域に与える効果も加味して書いていただけたらと思います。

平成25年度の内部的な評価票につきましては、まだ出来上がっておりませんので、今、頂戴しました御意見も踏まえて、私どもなりに見直しさせていた

だきたいと思います。

やはり、担当レベルで事業を見てしまいがちになりますので、今、おっしゃっていただいた視点を踏まえて評価できるものを工夫させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

議長 ありがとうございます。

他に何かよろしいですか。

それでは、御意見が無いようですので、評価コメントにつきまして、事務局で取りまとめますので、冒頭で言いましたように、6月21日までに、配布させていただいております資料1-4に記入していただきまして、提出をよろしくお願いいたします。

以上をもちまして、平成24年度地域かがやきプログラム事業の評価について終わらせていただきます。

2 平成25年度地域かがやきプログラム事業の進捗状況について

議長 それでは、事項に基づきまして、事項2「平成25年度地域かがやきプログラム事業の進捗状況について」に移らせていただきます。

事務局から説明をお願いします。

地域振興課長 それでは、事項2「平成25年度地域かがやきプログラム事業の進捗状況について」御説明させていただきます。

資料2を御覧ください。

内容につきましては、本年度の事業評価票が出来上がっておりませんので、進捗状況につきましては、順次ふれさせていただきたいと思っておりますが、予算につきましては、中部エリアと東部エリアの合計は、26,809,000円となっております。

詳細につきましては、簡単に担当課長のほうから、説明させていただきたいと思っております。お気づきの点がありましたら、御質問いただきますので、よろしくお願いいたします。

議長 それでは、引き続いて各事業の担当のほうから説明いただきたいと思います。各担当者の説明ごとに質疑を受けさせていただきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

事業名を申し上げます。

「サマーフェスタインひさい事業」、「久居まつり事業」、「鉄道で巡るおもてなしルート設定事業」、「活力ある温泉ゾーン形成事業（湯の瀬フラワーガーデン整備事業・花街道景観整備事業）」

以上の事業につきまして、産業振興担当副参事より、説明いただきます。

「サマーフェスティンひさい事業」につきまして、今年度から複数の業者からプレゼンテーションを行い、契約業者を選定する方法に変え、3月には、決定をさせていただきました。今年度は、趣向が少し変わり、音楽花火が2つ取り入れられまして、より一層充実した内容になり、来場者の方には楽しんでいただけるのではないかと思います。今後も人々に愛される夏の風物詩として継続していきたいと思っています。

しかしながら、一方で市街地での花火ですので、危険も伴っております。

昨年度も10m以上の風が吹けば中止となる中、7mという状態で実施いたしました。また、煙に関しても風向きによっては住宅街に吹く場合もあり、大変御迷惑をかけております。そのため、そちらのほうにも伺い、お話を聞かせていただいております。大半の方は、花火を近くで見られるので、仕方ありませんと言っておりますが、一部では場所を変えてほしいという意見もいただいております。実行委員会のほうでも審議させていただきます。

続きまして、「久居まつり事業」について説明いたします。

この事業につきましては、春と秋に実施しており、春祭りについては、4月6日に実施しましたが、悪天候であったため、皆様に御迷惑をおかけしました。

この時期の天候は安定しない、また4月の第1週目の土曜日は榊原温泉さくら祭りと重なりますので、開催時期については実行委員会のほうでも検討課題となっております。

秋祭りにつきましては、10月20日に久居版仮装大笑、翌週の10月26、27日には久居彩祭を行う予定です。

本年につきましては、会場を1つ増やし、久居駅東側緑の風公園でも実施する予定です。

また、久居版仮装大笑につきましては、市民会館が閉館となりましたので、本年は白山総合文化センターしらさぎホールでの実施を予定しております。今回、初めての白山での開催となりますので、集客が心配されますが、他の地域への宣伝になればと考えております。

「鉄道で巡るおもてなしルート設定事業」ですが、平成25年度については、当ガイド会の存在について広くPRし、活躍の場をさらに広げていく、また、地域の再発見と交流の促進を目指し、事業を進めていきたいと思っております。本年度は、戸木地域へのエリアの拡大についても考えております。

「湯の瀬フラワーガーデン整備事業」につきましては、榊原への来場者に対し、また来たいと思う温泉ゾーンの形成推進を目指し、例年通り榊原温泉郷の入り口を彩るため、アジサイや菜の花を植えております。また、秋には別の花を植える計画をしております。

「花街道景観整備事業」ですが、先ほどからたくさんの御意見を頂戴しましたが、四季を通じて花が楽しめるような植栽品種の選定について、もう少し検討する必要があるかなと思っております。

この事業に関しましては、美しい農村景観づくりを目指しておりますので、管理の楽な花ということも加味しながら、榊原温泉郷に来ていただいた方に楽

しんでいただけるような植栽を充実させていきたいと考えております。

議長 5つの事業について、説明いただきました。御意見、御質問ある方は挙手の上、お願いいたします。

佐藤委員 2点お願いします。

1点目「鉄道で巡るおもてなしルート設定事業」に関してですが、戸木地域で展開するということでしたが、戸木地域にはもともと地域史の研究会が活動しておられますが、そこと協力するのか、それともそちらとは別にされるのか、または戸木の別の地域研究会の会にお任せするのか、お聞かせください。

2点目ですが、榊原に関してですが、前回の審議会の際に榊原地域の若い人たちが盛り上げていく未来会議のお話を聞きましたが、その後の進捗状況を教えてください。

産業振興担当副参事 「鉄道で巡るおもてなしルート設定事業」についてですが、戸木地域は歴史的にも古い地域となっておりますので、本年度戸木地域へエリア拡大をしていきたいと考えております。

詳細につきましては、この事業の実施団体である久居城下案内人の会代表の森下隆史さんをお願いしたいと思います。

森下委員 久居城下案内人の会で代表をしております、森下です。

戸木地域に地域史の研究会があることを初めて知りました。そういう団体があるならば、戸木地域の歴史、旧跡について、いろいろ教えていただきながら、事業を進めていきたいと思っております。

地域振興課長 先ほどの佐藤委員の御質問の後段部分「(仮称)榊原未来会議」の件ですが、榊原地域で20名ほど募集し、現在9名の応募がありました。立ち上げといたしましては、第1回目として6月上旬に顔合わせの会合を開催したいと考えております。随時、メンバーの募集をしておりますので、また御周知のほう、よろしく申し上げます。

なお、第1回目の会議には、昭和の時代からの行政が関わった榊原に関する計画について勉強していただく、あるいは統計的な資料を理解していただいた上で提案、提言につなげていけたらと考えております。また、この会議にはアドバイザーとして三重短期大学の岩田教授に入ってください。先日も打ち合わせに行っていました。

また、今後、中間報告もさせていただきたいと思っております。

議長 ありがとうございます。

他に御質問等ありませんか。

無いようでしたら、続きまして「榊原温泉マラソン大会事業」について、体

育館長より説明をお願いいたします。

体 育 館 長 「榊原温泉マラソン大会事業」について、説明させていただきます。
先週の金曜日に第1回目の実行委員会を開き、開催日と内容について、確認いたしました。

本年度は、11月17日日曜日に開催する予定で、今後準備を進めていきます。詳細につきましては、本年度は、今までに行った小・中学生の無料化や5kmコースの新設といった目立った取り組みはありません。この事業は、津市からの300万円の補助金のほかに200万円ほどの自主財源で実施しております。自主財源につきましては、参加料と寄付、協賛金、物品も含めた協賛依頼ですが、参加者の増加に伴いシャトルバスの増加等さまざまな費用がかかります。本年度は次に繋がる円滑な運営ということで、費用について整理していきたいと考えております。前年度並みの1,500名の参加を目指して頑張っていきたいと思っております。

議 長 ありがとうございます。「榊原温泉マラソン大会事業」について、御質問等ある方はありませんか。

中 森 委 員 以前もお伺いしましたが、マラソン大会について、榊原に来ていただいた方に榊原で宿泊してもらえよう事業とまでは、進んでいないのでしょうか。

体 育 館 長 過去2年間は、前夜祭を開催し榊原で宿泊していただき、当日マラソン大会に参加していただくような取り組みができるよう努力してきましたが、なかなか難しい状況です。と言いますのも、元々この事業は競技マラソンを軸に運営していた経緯がありますので、皆さん当日の朝に来て、走って帰るとというのが現状のようです。しかし、小さな取り組みとしましては、一般に周知する際、今までは「榊原温泉マラソン大会」としておりましたが、イベント性を持たず意味から、昨年「大会」の言葉を外して「榊原温泉マラソン」としております。一昨年から、物産展も同時開催しておりますし、そういった小さなところから徐々に軌道修正していきたいと考えております。

倉 田 委 員 榊原温泉マラソンは、歴史を振り返ってみますと、旧久居市がスポーツ都市宣言をした時に初めてマラソン大会を開催し、その時は久居中学校の西のグラウンドを中心に戸木をコースにした大会で、私どもも体育指導員として協力させていただいたことを記憶しておりますが、事業自体のスタートが久居の皆さんの体育振興を目的としていたと認識しておりますので、私の意見としましては、純然たる地域のスポーツイベントという位置づけをしたほうがいいのではないかと思います。

もう1点は、先ほど参加費と協賛金で200万円という説明がありましたが、協賛金について質問です。私は、サマーフェスティンひさい事業の実行委員を

しておりますが、サマーフェスティンひさい事業は津市からの補助金1千万円をいただいております、協賛金は目標額が500万円となっております。例年、目標額はクリアしておりますが、榊原温泉マラソン大会事業の協賛金について御苦勞されているかどうか、教えてください。

体育館長 榊原温泉マラソン大会事業の自主財源の内訳を申し上げますと、おおよそ500万円の費用のうち、300万円が津市からの補助金、残りの200万円のうち、昨年の実績によりますと、125万円が参加費です。残りは75万円ですが、本年度は70万円を目標に協賛のお願いをしていこうと思っております。

昨年の実績は、目標額70万円に対して64万5千円でした。

しかし、マラソン大会の場合は、現金でいただく以外に、例えばJAさんや資生堂さんのようにゼッケンを作成していただく場合や井村屋さん、おやつカンパニーさんは参加賞の提供、中日新聞社さんは参加者への副賞や盾の現物提供をしていただいておりますので、現金換算をしますと協賛していただく額はもう少し増えると思います。

議長 ありがとうございます。
他に意見のある方、ありませんか。
無いようですので、次に進めさせていただきたいと思っております。
次は、「榊原温泉ふれあいの郷イベント事業」ということで、産業振興担当副参事より説明をお願いします。

産業振興担当副参事 平成25年度につきましても、例年通り開催させていただく予定です。
課題である特産品づくりにつきましては、古代米ロールケーキのみだけでなく、今後は「食」に限定せず、幅広い地域ブランドの発掘を目指す一方、温泉客の皆様が参加しやすいイベントの実施という面からも検討していきたいと思っております。

いずれにしても、地元の方々と観光客の方々が交流できるイベントとしまして、観光客の誘致、地域の活性化につなげたいと考えております。

議長 ありがとうございます。
「榊原温泉ふれあいの郷イベント事業」について、説明いただきました。
御質問のある方は、挙手をお願いします。

中森委員 この事業に関し、たくさんのパンフレットを作成されていますが、このパンフレット等は旅行会社等には出回っていないのですか。

産業振興担当副参事 榊原地域で行われる行事等に関しましては、榊原温泉振興協会から旅行会社に対し、発信されます。

また、旅行会社からも問い合わせがあります。

川合委員 収穫祭に関して、地元の自治会で反省会を行っております。年々お客さんが増えており、イベント会場が狭くなってきております。自治会で会場の移転についての話し合いを進めておりますが、なかなかいい場所がなく、現在模索中です。

このまま、お客さんが増えた場合、今の場所ではおそらく実施できなくなるだろうと思いますので、地元としては悩んでいる状況です。

倉田委員 新聞などを見ていますと、よその地域のイベントは目につきますが、久居地域のイベントの記事に関しては少ないように思いますので、久居地域でイベント等を実施される場合は、記者クラブなどと連携して、PRしていただきたいと思います。

議長 ありがとうございます。
他に無いですか。

それでは、続きまして「久居地域づくり活動支援事業」について、生活課長より説明していただきます。

生活課長 平成25年度「久居地域づくり活動支援事業」につきまして、内容は先ほどの説明と同一でございます。本年度は、既に18件の申請をいただいております、交付決定しております。

この活動を通じて、地域で絆を深めていただきたいと思います。

また、この事業は同一内容の事業の場合、3年で一区切りとさせていただいておりますので、3年経った事業に関しましては、次年度は新たな事業で申請していただきたいと思います。

議長 この事業に関し、質問はありますか。

無いようですので、ただ今、説明のありました事業以外で補足があるようでしたら、お願いします。

地域振興課長 平成25年度の新規事業として提案していただきましたが、予算化されなかった事業で、進捗があった事業について、御報告させていただきます。

資料2-2「津市総合計画後期基本計画案に係る意見・提言について」の中の後期基本計画における地域かがやきプログラムの体系図の一番右の欄、久居地域における具体的事業の欄を御覧ください。

まず、「11久居灯音彩～ハチ公前のキャンドルナイト～」につきましては、三重県を通じて補助金の助成申請をしましたが、不採択となりました。しかし、この事業とその下の「4ふれあいこどもまつり事業」につきましては、産業振興担当のほうで、「久居まつり事業」の中で実施していくことを、去る5月20日の久居まつり実行委員会で承認していただきましたので、今後、事業実施に

向けて計画していく状況でございます。

また、「10 榊原温泉郷地域活性化計画策定事業」につきましては、先ほども説明させていただきましたが、(仮称) 榊原未来会議のメンバーを募集し、計画策定に取り組んでいく予定であります。

動きのある事業については、以上でございます。

議長 ありがとうございます。
ただ今の説明について、御意見、御質問等があるようでしたら、挙手をお願いします。

森下委員 「11 久居灯音彩～ハチ公前のキャンドルナイト～」に関して、不採択とのことでしたが、何が不採択となったのですか。

地域振興課長 宝くじ助成事業の関係で補助メニューがありましたので、助成申請しましたが、不採択となりました。
選考に漏れたという意味合いでございます。
久居まつり事業の予算の一部で、久居灯音彩を実施していく予定です。

3 その他

議長 それでは、続きまして事項3「その他」に移らせていただきます。
事務局から何か報告事項はありますか。

地域振興課長 それでは、事務局より御報告、御提案させていただきたいことがございます。
久居駅周辺地区のまちづくりビジョンということで、昨年度より久居総合支所も含めた今後のまちづくりの方向について、御説明なり、御報告をさせていただいておりましたが、平成25年度につきましては、予算化もされましたので、ビジョンの具体化に向けた、取り組みを進めていきたいと思っております。

そのうち一つは、ポルタひさい再生整備事業についてということで、6月定例市議会に買取り議案を提出し、久居都市開発株式会社様が現在保有しております床を買い取って、久居総合支所あるいは市営駐車場・駐輪場等として活用していく準備を進めております。

もう一つは、(仮称) 津市久居ホール整備事業についてです。冒頭にも申し上げました「久居駅周辺地区のまちづくりビジョン」に基づき、本年度に施設の規模や機能などの具体化を進めるための基本計画の策定を市民の皆さんにも参画していただいて、作っていかうと考えております。そこで、この策定に当たっては、「(仮称) 津市久居ホール整備基本計画検討委員会」を立ち上げ、学識経験者、文化芸術活動の関係者、地域の関係者、それに公募の方々にお入りいただき、検討するという事で準備を進めております。

そこで、先日、地域の関係者として、当審議会の大幡会長様にも、委員とし

での参画をお願いしましたところ、御承諾をいただき、当審議会からは会長様が参加していただくこととなりましたので、御報告させていただきたいと思いをします。

この検討委員会に関しましては、15名ほどの委員の方を募っておりまして、文化芸術活動の関係者、地域関係者に関しましては、久居地域にゆかりのある方から出ていただくように、現在、人選を進めております。また、公募につきましても、広報津5月1日号にも掲載させていただきましたが、5月末まで募集しておりまして、もう少し時間がありますので、御周知いただけたらと思いをします。

次に、本年度の当審議会の取組についてですが、前回の審議会において、スケジュール案として、取組方向を御説明いたしました。久居地域の地域振興・活性化に向けたテーマを決め、審議し、次年度に向けた地域かがやきプログラム事業提案や、地域かがやきプログラム事業のあり方についても提言していただく内容であったと思いますが、大幡会長様も久居ホールの検討委員会に参画していただきますことから、久居ホールの整備を軸とした久居駅周辺地域の活性化について、検討委員会の進捗と併せて、当審議会でも議論してみても考えています。

検討委員会は、6月下旬に立ち上げ、年6回程度開き、基本計画案を市長に提言するとのことですので、会長様から検討委員会の経過をお伺いし、必要に応じて、当審議会全体で意見・提言を考え、会長様を通じて検討委員会へ持っていただく。あるいは、検討委員会での議論も参考にして、まちづくりに資する事業を提案していく等、していただくと思いをします。

もうひとつ、昨年12月に津市総合計画後期基本計画案に係る意見・提言について、提出していただきました。

先ほどの事項2でも、一部、進捗状況について御報告させていただきましたが、私ども事務局の努力不足もあり、当該意見・提言にあります具体的事業の実現が図られておりません。

この実現に向けて、私ども総合支所も努力いたしますので、当審議会におきましても、今後も進行管理の一環として、具体化に向けた御助言をお願いしたいと思いをします。

ホールの関係の意見・提言と昨年の当審議会の意見・提言を踏まえた具体化についての取り組みを継続していく、この2つの取組を軸に今年度は進めてまいりたいと思いをしますが、いかがでしょうか。御意見をいただきたいと思います。

議長 ありがとうございます。
ただ今の提案に関しまして、御意見、御質問等がございましたら、お受けしたいと思いをします。

議長 反対意見も無いようですので、事務局の提案を了解したいと思います。
賛成の方は、拍手をお願いします。

拍手多数で、賛成ということで進めたいと思います。

地域振興課長 それでは、この2つの取組を軸に正・副会長様とも相談の上、今年度は進めてまいりたいと思います。

最後になりましたが、田んぼアートと蛍灯、榊原自然学校開校記念イベントものづくり体験のチラシを付けさせていただきました。

ものづくり体験について、会長様、御紹介をどうぞ。

議 長 5月1日に榊原自然学校を設立いたしました。「美し国おこし・三重」のほうにも登録しました。子ども達に榊原の自然を活かした体験ができればと思っております。事務所は、湯の瀬の前に構えました。

ものづくり体験のイベントを6月16日（日）に開催します。よろしく願いします。

地域振興課長 第2回目の審議会ですが、7月下旬に参議院議員選挙が予定されております関係で、8月上旬に開催させていただきたいと思いますが、内容等について、会長・副会長さんとも詰めた上、御連絡させていただきたいと存じます。

事務局からは以上です。

議 長 全体を通じて、本日の議題以外でも結構ですので、御意見などあれば挙手をお願いします。

議 長 本日の事項はすべて終了しました。
以上をもちまして第1回久居地区地域審議会を閉会します。
本日は長時間にわたり、ありがとうございました。

午後 0時 4分 閉会